

令和2年5月1日(金)
国土交通省関東地方整備局
港湾空港部

記者発表資料

横浜港南本牧はま道路 復旧状況について ～5月7日(木)より供用を再開できる見込み～

○台風15号により被災し通行止めとなっている横浜港南本牧はま道路については、4月末で損傷した橋桁や高欄等の復旧が完了しました。

○現在、舗装等の工事を実施しています。荒天等の特段の支障が無ければ、5月7日(木)(午前11時予定)より供用を再開できる見込みです。

【取材対応】

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、緊急事態宣言が発出されている状況でございます。

このような状況を踏まえまして、現地での取材対応は致しませんのでご了承ください。

発表記者クラブ

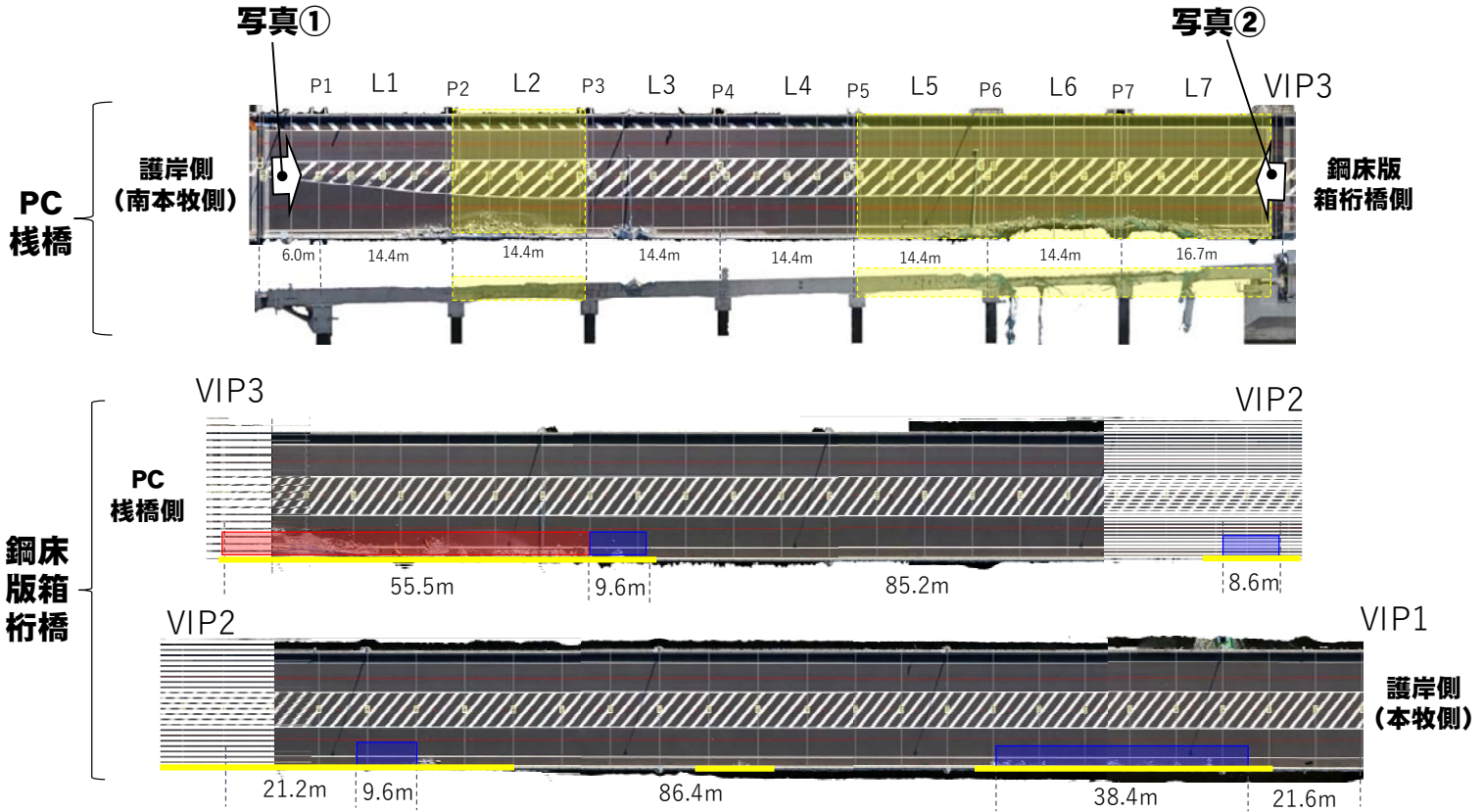
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

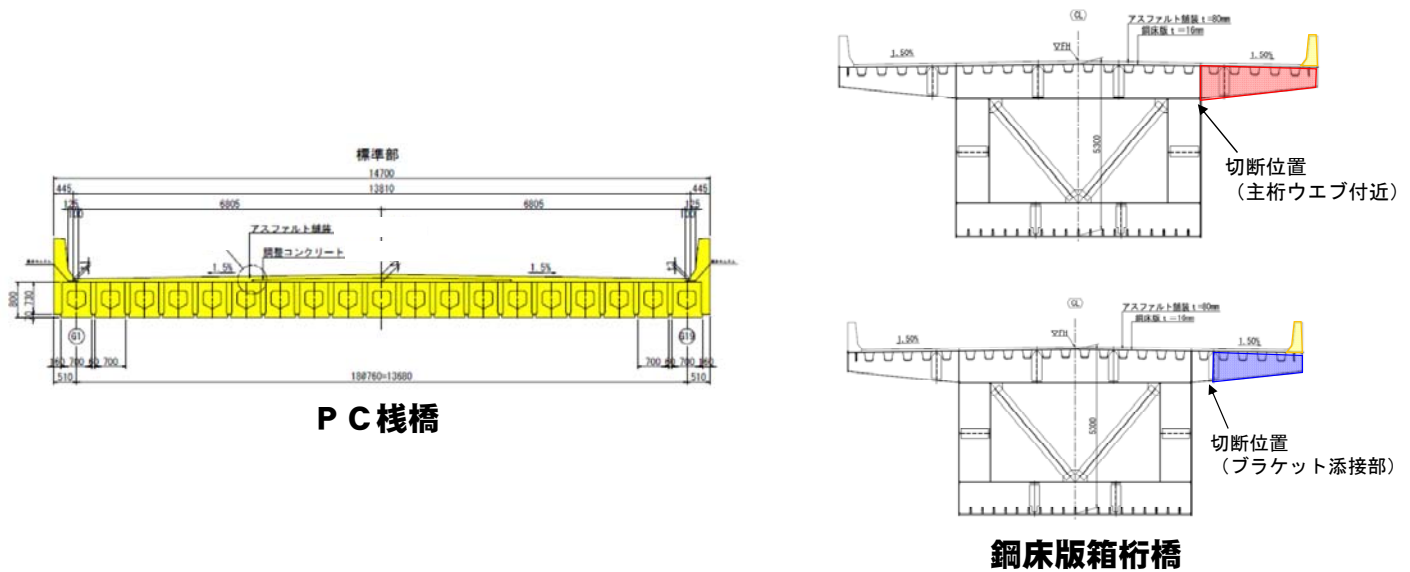
関東地方整備局 港湾空港部
港湾空港企画官 馬場 智(ばば さとし)
港湾事業企画課長 三上 晃(みかみ あきら)
TEL:045-211-7417 FAX:045-211-0206

台風 15 号により被災した横浜港南本牧はま道路の復旧状況

橋桁撤去箇所図



平面図及び縦断面図



断面図

※着色 (黄・赤・青) 箇所：撤去箇所

第2回横浜港南本牧はま道路復旧工法技術検討委員会において、PC栈橋については大きな損傷が認められた4径間(全7径間)について桁全体を取り換えることを決定し、残り3径間については工事の中で健全性を確認することとしていました。確認の結果、健全性が確認できたことから、撤去は4径間としています。

復旧状況

写真①



写真②



※供用再開後においても鋼桁の塗装等の供用に支障の無い工事を実施します。